

令和3年度 鳥取県立図書館 国際交流ライブラリー講演会

本でひらこう 世界への扉

手話通訳あり

オンライン視聴あり

入場
無料

講師との

オンラインによる
講演会です

(講師は会場には来られません)

※質疑応答は、主会場へ
ご来場いただいた方のみと
させていただきます。



第1回
鳥取会場

【ロシアの食・世界の食】



東京外国語大学教授
沼野 恭子 氏

ロシアの食文化の特徴を歴史的観点から解説し、それがどのように文学で描かれているかをご紹介します。また、世界の食の課題や、ロシア文学に描かれた恋愛について触れる予定です。

講師プロフィール 東京外国語大学教授。専門はロシア文学・比較文学。著書に『夢のありか―「未来の後」のロシア文学』（作品社）、『ロシア文学の食卓』（日本放送出版協会）、『アレクサンドル・プーシキンとの対話―「小さな人々」の声を求めて』（共著、岩波書店）、『ロシア万華鏡―社会・文学・芸術』（五柳書院）等。ウリツカヤ、ペトルシェフスカヤ、アークニン等の訳書もある。2021年8月、NHK Eテレ「100分de名著」でノーベル文学賞作家アレクシエーヴィチの『戦争は女の顔をしていない』を紹介した。

令和3年 11月20日(土) 午後1時30分～3時

主会場 鳥取県立図書館2階 大研修室 定員：40名

サテライト会場 倉吉交流プラザ 情報交流室 定員：15名
ちえの森ちづ図書館 ティーンズルーム 定員：10名

要申込 申込期限／11月10日(水) まで



第3回
倉吉会場

共催／倉吉市教育委員会
倉吉パークスクエアオープン20周年記念

【渋沢栄一『論語と算盤』の思想】



作家／中国古典研究家
もり や あつし 氏

約五百の会社、六百の社会事業にかかわった渋沢栄一。その志のもととなった歴史的背景をもとに、彼の「論語と算盤」の思想を解説していきます。

講師プロフィール 作家／中国古典研究家。1965年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。作家として『孫子』『論語』『韓非子』『老子』『莊子』などの中国古典や、渋沢栄一などの近代の実業家についての著述を行う。2018年4～9月トント大学倫理研究センター客員研究員。HP <https://www.chineseclassics.jp/>

令和4年 1月30日(日)

午後1時30分～3時

主会場 倉吉交流プラザ(倉吉市立図書館)
2階 視聴覚ホール 定員：80名

サテライト会場 鳥取県立図書館2階 大研修室 定員：40名
キナルなんぶ1階 多目的ルーム 定員：50名
ちえの森ちづ図書館 ティーンズルーム 定員：10名

要申込 申込期限／1月19日(水) まで



詳しい申し込み方法はチラシ裏面をご確認ください。▶▶▶

主催／申込／お問い合わせ先
鳥取県立図書館
〒680-0017 鳥取市尚徳町101番地

電話 0857-26-8155 ファクシミリ 0857-22-2996
E-mail kannichi@library.pref.tottori.jp
ホームページ <http://www.library.pref.tottori.jp/>

開催に関する最新の情報は
ホームページでご確認ください

Information
鳥取県立図書館および、各共催館で
講演会に関する図書展示を行います。



【後援】公益財団法人 鳥取県国際交流財団